

# 令和7年12月議会一般質問

## 《プレゼン資料》

2. 災害への備え、地域防災力の向上について
  - 簡易型津波避難タワーの設置
3. 持続可能な行財政の運営に向けた対策について
  - 歳出削減策と業務のDX化

会派 久比岐野 江口修一

# まず、わが身！率先避難

## 直江津地区関川右岸(港町1・2丁目)地域 避難行動計画



上越市長  
村山 秀幸様

<港町地内への津波避難施設の整備について>

# 要 望 書



2014年（平成26年）2月6日

港町1、2丁目町内会  
会長 大石一夫

No.3



静岡県内にある津波避難タワー 高さ7m～8m 収容人数100人～ 工事費5千万～8千万

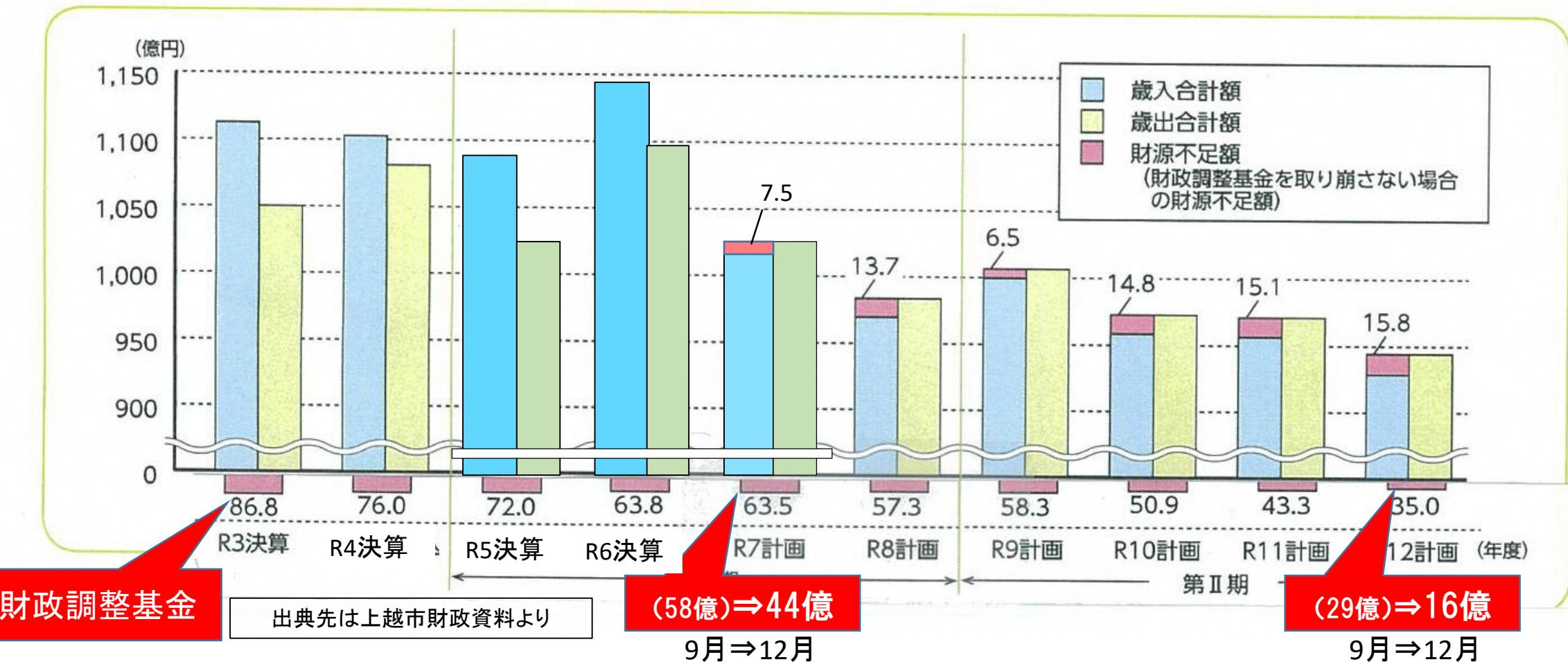


資料元 国土交通省及び匝瑳市(そうさし)

# 令和7年12月現在の「第3次財政計画」進捗状況

## 8年間、収入より支出が大きい計画はおかしい 尚且つ財調を使い続ける計画は感心しない

### 年度別収支計画の概要



# 財政重建の道は歳出にあり

最大の問題は財調を使い続ける計画は感心しない。  
収支の帳尻があつてない。（第三次財政計画）

歳出は減らした分だけ楽になる  
財政重建は歳出ベースでやるべし

行政改革 早急に予算編成を見直せ（令和9年より2期目）

- ◆財政の運用ルールの厳格化
- ◆財政調整基金を基準まで溜める事（50億）
- ◆臨財債を含めた債務の圧縮を着実に遂行すること
- ◆目的外の基金の取り崩しを禁止すること
- ◆原則的に不用意な債務は認めない

# 行政のDX化推進

5年後自治体  
職員の減少

業務量は変わらない  
人だけが減る

経験と勘からでなく、  
データに基づく政策形成

# 生成AIが政策形成を劇的に変える

情報収集の圧倒的  
な高速化

多様な視点からの  
対策提示(福祉・災害)

DX人材の育成

強い者・賢い者が生き残るのではなく、変化に対応できた者が唯一生き残る